

經濟論叢

第189卷 第1号

創刊100周年記念號

平成27年4月

京都大學經濟學會

大正四年六月二十日第三種郵便物認可
毎月一日發行

大正四年七月一日

禁轉載

論 説

- 貧富問題(一) 田島錦治
- でかるつみ・ひゆーむの經濟學說(二) 福田徳三
- 地代の性質ニ就テ 戸田海市
- 地方財政ノ調整 神戸正雄

雜 誌 錄

- 減債基金ト鐵道資金 法學博士
- 獨逸ノ自治制ニ就テ 法學博士
- 戰爭ト社會問題 法學博士
- 津村博士ノ國民經濟學原論ニ就テ 法學博士

報

法學博士	田島錦治
法學博士	福田徳三
法學博士	戸田海市
法學博士	神戸正雄
法學博士	小川郷太郎
法學博士	米田庄太郎
法學博士	上野肇
助教授	財部靜治
講師	本美越乃郎
法學博士	本川郷太郎
法學博士	高田保
法學博士	河山
法學博士	戸上
法學博士	神本正
法學博士	川郷太郎
法學博士	萬郎雄
法學博士	壽郎
法學博士	馬肇
法學博士	乃三治

- 租稅ノ新傾向
- 佛國植民地ノ現勢
- 佛國ノ外國放資
- 著名ノ婦人ニ關スル統計的研究
- 麥ノ收穫ト米價
- 最近人口靜態統計
- 日本經濟叢書第十二卷ヲ讀ム
- 和田垣教授在職二十五年祝賀
- Robert Meyer 逝ク
- びわーる・るろわ・ばーりゅー氏ノ陳亡



アダム・スミス生誕 200 年記念講演会 1923(大正 12)年 6 月 5 日(京都大学大学文書館蔵)



第 9 回経済学会大会 1927(昭和 2)年 5 月 29 日(京都大学大学文書館蔵)

經濟論叢
創刊 100 周年記念号

目 次

卷頭言	岩本武和	1
特別寄稿		
『経済論叢』創刊百周年を祝って —大学基盤学術誌の初心—	八木紀一郎	3
論 文		
戦前編		
奢侈と貧困（第2巻第4号、1916年、510-524頁）	河上肇	9
日本経済史の特性（第16巻第6号、1923年、911-921頁）	本庄栄治郎	15
価格の勢力説（第28巻第5号、1929年、657-678頁）	高田保馬	21
資本論と一般均衡論（第36巻第1号、1933年、80-110頁）	柴田敬	31
中小工業問題としての下請制工業（第47巻第6号、1938年、863-881頁）	田杉競	45
戦後編		
消費者活動と企業者活動（上）		
—ヒックス「価値と資本」に因む一研究—（第61巻第2号、1947年、83-115頁）	森嶋通夫	57
社会政策の本質に関する再論		
—価値法則と社会政策試論—（第63巻第5・6号、1949年、141-159頁）	岸本英太郎	71
地方自治擁護の論理（第78巻第3号、1956年、219-240頁）	島恭彦	83
時代区分の経済理論（第79巻第6号、1957年、415-430頁）	堀江英一	95
ヒルファディング創業利得説の批判序説(1)（第82巻第6号、1958年、361-378頁）	岡部利良	105
ケインズ経済学研究序説		
—経済人の決意と不確実性—（第98巻第6号、1966年、373-393頁）	菱山泉	115
マルクスにおける生産諸力の概念について(3)		
—生産諸力の弁証法—（第123巻第3号、1979年、117-131頁）	平田清明	129
現代編		
1930年代の経済学再考（第139巻第1号、1987年、130-155頁）	伊東光晴	139
日本におけるメーカーとサプライヤーとの関係		
—「関係特殊的技能」の概念の抽出と定式化—（第145巻第1・2号、1990年、1-45頁）	浅沼萬里	155

ピグーの貨幣所得理論 —ピグー・モデルとケインズ・モデルの双対性—	小島專孝	183
環境被害の評価と持続可能性	植田和弘	207
解説論文		
『経済論叢』の歴史的意義	牧野邦昭	221
編集後記	藤井秀樹	241
英文タイトル一覧		

〔京都大学経済学会役員〕 (五十音順)

評議員長
(学会委員)

(学会委員)

(学会委員)

(学会委員)

(監査委員)

(監査委員)

(学会委員)

和典子子弘幸彦弘親之隆弥雅樹文紀孝健明生洋朗人尋生彰丈
武高久恵和宏雅知宗康英達 真隆久專 啓紀 哲直千泰 祐
本田葉上田仁上田山藤北谷田野澤野島出木邊地本事松山石澤
岩依稻井植宇江岡片加川菊北草黒高小坂佐澤塙島神末帽武竹

(学会委員)

(学会委員会主任
(主)

中賀賀丸生田井 野野本井 井 富野内田一喜 井林林辺
田敦徳徳成西根原曳久久藤堀松文諸矢山山遊劉若若渡
貴芳夏達祐雅良 秀憲秀和啓世 ヤルナ・一徳克直靖純

論 文

解説論文

Foreword/Dean's Letter	T. Iwamoto	1
Guest Editorial		
Celebrating a Century's Anniversary of <i>Keizai-Ronso</i> : Original Intentions of a College-Based Academic Journal	K. Yagi	3
Articles		
Before 1945		
Waste and Poverty (1916) 2(4) 510–524	H. Kawakami	9
On the Peculiarities in the Economic Development of Japan (1923) 16(6) 911–921	E. Honjo	15
A Power Theory of Prices (1929) 28(5) 657–678	Y. Takata	21
Marx's Analyses of the Capitalism and the General Equilibrium Theory of the Lausanne School (1933) 36(1) 80–110	K. Shibata	31
The smaller manufacturing firms in subsidiary relations (1938) 47(6) 863–881	K. Tasugi	45
After 1945		
Consumers Behavior and Firms Activity Part I (1947) 61	M. Morishima	57
Rethinking about the Essence of "Shakai-Seisaku" (Social & Labor Policy) : Law of Value and An Attempt at "Shakai-Seisaku". (1949) 63(5–6) 141–159	E. Kishimoto	71
A Theory for Defence of the Local Self-Government (1956) 78(3) 219–240	Y. Shima	83
Economic Theory of Periodical Divisions in Capitalism (1957) 79(6) 415–430	E. Horie	95
Introduction to the Critique on Hilferding's Theory of Promoter's Profit (1) (1958) 82(6) 361–378	T. Okabe	105
Introduction to Study of "Keynesian Economics" (1966) 98(6) 373–393	I. Hishiyama	115
On the Concept of "Productive Forces" in Marx's Theory (3) (1979) 123(3) 117–131	K. Hirata	129
After 1980		
The Economics of the 1930 s Reconsidered (1987) 139(1) 130–155	M. Itoh	139
Manufacturer-Supplier Relationships in Japan and the Concept of Relation-Specific Skill (1990) 145(1–2) 1–45	B. Asanuma	155

A. C. Pigou's Theory of Money Income : Pigou and Keynes Duality in Income Determination	H. Kojima	183
Environmental Damage Assessment from Sustainability Viewpoint	K. Ueta	207
Commentary		
Historical Significance of <i>Keizai Ronso</i>	K. Makino	221
Editor's Postscript	H. Fujii	241

「経済論叢」「調査と研究」執筆要領（抄）

2011年10月1日
京都大学経済学会編集委員会

1. 本誌には、本学会の正会員、非会員を問わず、投稿することができる。
2. 正会員の投稿料は無料、非会員の投稿料は10,000円とする。
但し、依頼原稿は投稿料を徴収しない。
3. 本学会評議員以外の投稿原稿については、レフェリー審査（レフェリーは1名）を行う。但し、執筆明細の指導教員の欄に署名のない者、あるいは学外投稿者は、レフェリーを2名とする。レフェリー審査に基づき編集委員会が掲載の可否 ((a)そのまま掲載可、(b)改訂の上、掲載可、(c)改訂の上、再審査、(d)掲載拒否) を決定する。また、レフェリー審査を受けた論文については掲載時に「査読付き論文」である旨を明記する。
4. 「経済論叢」及び「調査と研究」に掲載された論文等の著作権は、経済学会に帰属する。したがって、他で当該論文等を使用する場合は、経済学会の許諾が必要になる。
5. 「経済論叢」及び「調査と研究」に掲載された論文等は、全文データベース化し、公開する。
6. 原稿は横書きとし、完全原稿であること。A4判横書き1ページ35字×30行で明瞭に印刷した原稿2部と、その電子ファイル1式（利用したOS名、ソフトウェア名を明記すること。図表も電子ファイル化すること）を、京都大学経済学会に送付すること。
7. 投稿原稿にはタイトルと氏名、英文タイトル、ローマ字表記氏名、所属、住所、電話番号、Eメールアドレスおよび指導教員署名を記入した論文執筆明細（学会ホームページよりダウンロード可）を添付すること。
8. 原稿の字数制限は下記のようとする。
「経済論叢」 論文・24,000字以内。
研究ノート・12,000字以内。
書評・8,000字以内。
図版および表は1枚400字に換算する。
「調査と研究」は論文、研究ノート、調査、サーベイ等全てを34,000字以内とする。
図版および表は1枚400字に換算する。
9. 論文の執筆には原則として現代かなづかい、常用漢字を用いること。

経済論叢創刊 100 周年記念号刊行委員会 (五十音順)

岩 本 武 和	京都大学大学院経済学研究科教授 (役職指定, 2014年4月~2015年7月)
植 田 和 弘	京都大学大学院経済学研究科教授 (役職指定, 2013年10月~2014年3月)
宇 仁 宏 幸	京都大学大学院経済学研究科教授
北 田 雅 雅	京都大学大学院経済学研究科 プロジェクトセンター講師・事務局
楫 山 泰 生	京都大学大学院経営管理研究部教授
根 井 雅 弘	京都大学大学院経済学研究科教授
藤 井 秀 樹	京都大学大学院経済学研究科 教 授 ・ 委 員 長
牧 野 邦 昭	撰 南 大 学 経 済 学 部 准 教 授

平成27年4月25日印刷
平成27年4月30日発行

編集兼
発行人

京都大学経済学会

発行所

京都大学経済学会

606-8501 京都市左京区吉田本町
振替口座01090-6-17219番

制作発売

京都大学学術出版会

606-8315 京都市左京区吉田近衛町69



ISBN978-4-87698-918-8 C3333 ¥2380E

定価：本体2380円(税別)

9784876989188



1923333023807

経済論叢
平成二七年四月三〇日発行

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 189, No. 1

April 2015

In Commemoration of the 100th Anniversary of Keizai-Ronso



Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)